



あなた、家族、地域の命を土砂災害から守るためのポイント

ポイント1

原則は **早い段階で安全な場所へ**
逃げ遅れたら その場そのときで最も安全な場所へ

ポイントを確認し、具体的な避難を考えましょう

ポイント2

情報にしがいい適切に避難

京都府
CITY OF KYOTO

ポイント2

情報にしがいい適切に避難

土砂災害や洪水災害などの危険性が高まった地域には、避難情報が発令されますので、その地域にいる方は、早めに避難しましょう。しかし、局地的な雨の場合には、避難情報が出ない場合があります。避難情報が無くても、いつもと違うと感じたら避難しましょう。

ポイント1

原則は **早い段階で安全な場所へ**
逃げ遅れたら その場そのときで最も安全な場所へ

早い段階で安全な場所へ避難することが大原則ですが、逃げ遅れてしまった場合には、その場そのときの状況で最も安全と思われる場所で身を守りましょう。

原則

早い段階で安全な場所へ避難することが大原則です。

早い段階ってどんなとき？

- 事前に大型の台風や大雨が予想される場合
- 避難情報を聞いた場合
- 夜中に雨が降り続く予想される場合
- 前兆現象などいつもと違うと感じた場合

逃げ遅れたら

その場そのときで最も安全な場所へ

逃げ遅れてしまったら、その場そのときの状況で最も安全と思われる場所で身を守りましょう。

逃げ遅れたときってどんなとき？

- 避難経路が浸水しているおそれがある場合
- 急激な大雨により、土砂が急に迫ってきた場合
- 最寄りの指定緊急避難場所や警戒区域外へ避難するのが危険と感じた場合

注意

●浸水の中を避難するのはとても危険です。

アンダーパス

高架下のアンダーパスなど、冠水しやすい道路の通行は避けましょう。

マンホール

水が濁って足元が見えにくくなり、マンホールや排水溝などに転落することがあります。

地下

地上が浸水すると、水が一気に流れ込んで、脱出は困難です。

我家の防災行動計画「マイ・タイムライン」を作成しましょう！

○住んでいる場所や家族構成によって、災害時に取るべき行動やタイミングは異なります。普段から防災意識を高め、適切な避難行動を知るため、家族や地域で相談しながら、防災行動計画「マイ・タイムライン」を作成しましょう。

○ウェブサイト（京都市防災ポータルサイト）で作成できます。また、区役所・支所、消防署でリーフレットも配布しています。

京都市防災ポータルサイト マイ・タイムライン 検索

どんなところに逃げればいいのか？

●お住まいの学区の指定緊急避難場所

●土砂災害と水害の危険性の低い地域の親戚、友人宅など安全な場所

※指定緊急避難場所に避難するときには、まず、開設を確認しましょう。

確認方法 [1] メール、インターネットなどで確認。 [2] テレビのデータ放送（㊦ボタン）で確認。 [3] [1] と [2] で確認できない場合は左京区役所（075-702-1021）へ電話。

どんなところに逃げればいいのか？

●指定緊急避難場所に限らず、最寄りの高く頑丈な建物

●自宅の2階以上で斜面から離れた部屋

●土砂災害から避難するときにはこんなことに気をつけましょう。

増水 増水した水路や川に近づいたり、横切るとはやめましょう。

斜面 斜面や渓流から離れた道を選びましょう。 高く頑丈な建物に駆け込みましょう。

危険 大雨により災害が発生するおそれがある場合、注意報や警戒などの防災気象情報が発表されます。

気象情報

大雨や台風が迫っている

●土砂災害警戒情報

地域の雨量などを考慮して、土砂災害発生危険性が高まった地域に対して発表されます。

●土砂災害危険度情報

過去の土砂災害の実績などから、土砂災害の危険性が著しく高まる基準を設け、この基準を超えるまでの時間を危険度の高まりとして色別に表示した情報です。

災害切迫 実況で大雨特別警戒基準に到達
危険 実況または予想で土砂災害警戒基準に到達
警戒 実況または予想で大雨警戒基準に到達
注意 実況または予想で大雨土砂災害警戒基準に到達

京都府土砂災害警戒情報 URL <https://d-keikai.pref.kyoto.jp>

前兆現象

土砂災害が発生する前には、前兆現象が確認されることがあります。次のような現象を発見したら、ただちに区役所等に通報したり、避難を開始したりしましょう。

がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）

地面にしみ込んだ水が斜面をゆるめ、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちること

土すべり

地下水などの影響により、地面が広い範囲にわたってゆっくりとすべり落ちること

土石流

山腹や川底の石や土砂が、長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流されることがある

気象情報

大雨や台風が迫っている

●土砂災害警戒情報

地域の雨量などを考慮して、土砂災害発生危険性が高まった地域に対して発表されます。

●土砂災害危険度情報

過去の土砂災害の実績などから、土砂災害の危険性が著しく高まる基準を設け、この基準を超えるまでの時間を危険度の高まりとして色別に表示した情報です。

災害切迫 実況で大雨特別警戒基準に到達
危険 実況または予想で土砂災害警戒基準に到達
警戒 実況または予想で大雨警戒基準に到達
注意 実況または予想で大雨土砂災害警戒基準に到達

京都府土砂災害警戒情報 URL <https://d-keikai.pref.kyoto.jp>

前兆現象

土砂災害が発生する前には、前兆現象が確認されることがあります。次のような現象を発見したら、ただちに区役所等に通報したり、避難を開始したりしましょう。

がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）

地面にしみ込んだ水が斜面をゆるめ、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちること

土すべり

地下水などの影響により、地面が広い範囲にわたってゆっくりとすべり落ちること

土石流

山腹や川底の石や土砂が、長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流されることがある

裏面の土砂災害ハザードマップで自宅周辺、避難経路などの危険な箇所を確認し、早い段階の避難先と逃げ遅れたときの避難先を検討しておきましょう。

土砂災害の危険性のある地域にお住まいでない方は、職場や学校など、外出先からの避難を考えてみましょう。

わたしの早い段階の避難先は？

雨・風が強くなる前、暗くなる前の早い段階で、安全な場所に避難することが大原則です。

お住まいの学区の指定緊急避難場所

〇〇小学校

土砂災害と洪水災害の危険性の低い地域の親戚、友人宅など安全な場所 記入欄

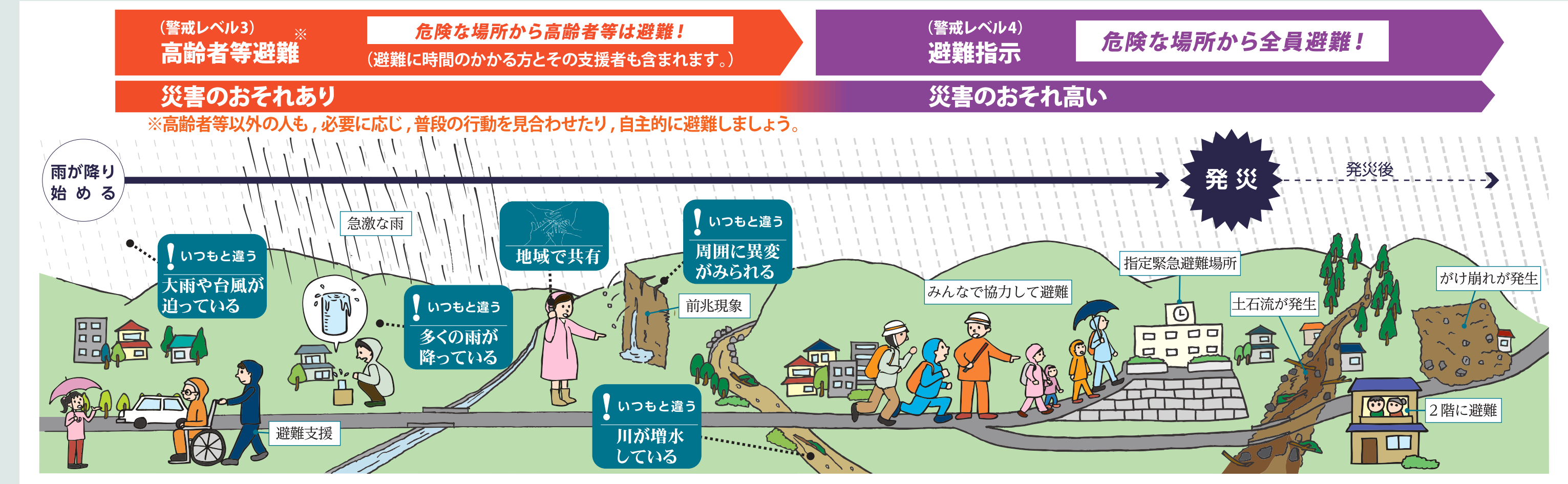
わたしの逃げ遅れたときの避難先は？

逃げ遅れてしまったら、その場そのときの状況で最も安全と思われる場所で身を守りましょう。

最寄りの高く頑丈な建物、自宅の2階以上で斜面から離れた部屋 記入欄

マップで確認して記入しましょう。

発行 京都市 | 京都市印刷局 34142 号
問い合わせ先 京都市行財政局防災危機管理室
TEL: 075(222)3210 FAX: 075(212)6790



避難情報・気象情報の伝わりかた

国・京都府 京都 地方気象台

京都市災害対策本部

区・支所 災害対策本部

消防・警察 消防団

避難情報伝達システム

緊急速報メール

インターネット

防災・防犯情報メール

自主防災会

住民のみなさん 避難行動要支援者（高齢者や障害がある方等）

情報の受け取りかた、調べかた

情報の受け取りかた

京都府防災・防犯情報メール

気象庁

京都市防災ポータルサイト

京都府土砂災害警戒情報

テレビで調べる

ラジオで調べる

地域の避難ルール

指定緊急避難場所が最寄りに無い場合は、地域で話し合い、安全が確保できる建物などを決めておきましょう。また、周囲に異変を感じたら地域で情報を共有できるよう、ルールを決めておきましょう。

●地域で避難ルールを決めておく

1. マップの「避難の際の危険箇所」などを参考に、周囲の異変を確認する場所や安全が確保できる建物を地域で取りまとめる

2. 周囲の異変をどのように地域で共有するのかを決める

3. 周囲の異変の確認や避難ルールに基づき訓練する

みんなで協力して避難

非常持ち出し品リスト

非常持ち出し袋（リュックサックなど）に入れておくもの

- 非常食
- 飲料水
- 救急セット、常備薬（処方箋）
- 携帯ラジオ
- 懐中電灯
- 乾電池・充電器類
- 貴重品 現金（公衆電話用に10円玉）・通帳・印鑑・健康保険証・運転免許証など
- マスク
- 手指消毒用アルコール
- ウェットティッシュ
- 体温計
- ティッシュペーパー
- タオル・ハンカチ
- 軍手・厚手のゴム手袋
- 筆記用具（油性ペン）
- 防寒具・雨具

あとと便利なもの

- 着替え
- 卓上コンロ・携帯ガスボンベ
- 使い捨てカイロ
- ビニール袋・ゴミ袋
- ヘルメット
- 防水ビニールシート
- 布粘着テープ
- ナイフ・はさみ・ドライバー
- ローソク・マッチ・ライター
- 京都市土砂災害ハザードマップ

家族構成によって必要なもの

乳幼児 離乳食、粉ミルク、ほ乳瓶、おむつ、おしりふきなど

高齢者 入れ歯、介護食、看護用品、大人用おむつなど

非常持ち出し品を事前に用意しておきましょう。

防災に関する相談

防災に関すること 左京区役所地域力推進室 075(791)9134

消防に関すること 行財政局防災危機管理室 075(222)3210

危険宅地の防災 京都市消防局（代表） 075(723)0119

生活相談に関すること 都市計画局開発指導課 075(222)3558

左京区役所（左京保健福祉センター） 075(702)1000

災害用伝言ダイヤル 171

災害用伝言ダイヤル 171 と web171 は、災害の発生により、安否確認や問い合わせなどの電話が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始されます。

災害用伝言板 web171

URL <https://www.ntt-west.co.jp/dengon/web171/>

緊急通報先

道路災害 左京区役所地域力推進室 075(791)9134

火事・救急・救助 119

警察・事件・緊急 110

災害廃棄物 環境政策局まち美化推進課 075(722)4345

緊急くみどり 環境政策局生活環境美化センター 075(681)5361

消毒・防疫 環境政策局まち美化推進課 075(222)3952

医療衛生センター 075(746)7211

ライフライン

上下水道局北部営業所 075(722)7700

NTT西日本 0120(444)113

関西電力送配電ダイヤル 0800(777)3081

大阪ガスネットワークガス漏れ通報専用電話 0120(819)424